

瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信



第2クォーター後半スタート!

月曜日より第2クォーター後半がスタートしました。

朝一番から、元気いっぱいの

「〇〇先生おはようございまーす！」

「good morning! Mr〇〇!!」

という挨拶がフロアに響きわたっており、学校が一気に活気づいています。

また、夏休みの間にも、コスモスハーモニーに寄せていくつかお便りをいただいております。その中から一つ、紹介させていただきます。

昨日で第2クォーターが無事に終わりました。

一年生の先生方、本当にありがとうございました。

終えてホッとする実感に頑張った息子への思いや先生方への感謝の念が溢れています。

昨日はバスを降りると宿題がでたことに話してくれて「今日中に全部やる!」と、学校の帰りにサッカーの練習に行ったにも関わらず、帰宅するとサクサクとやっておりました。プリントに向かう息子の姿をみていると、学校での学びの様子がよくみえてきます。

授業参観でも感じたこと、勉強が、学ぶことが楽しくて集中して楽しんでいる姿が自宅でもあり安心しました。

当初私が心配していた算数の文章問題、読み間違いや最後まで読まなかったりすることで、答えに辿り着けないことで苦戦していた息子はいなく…

文章一つ一つを落とし込み理解していく息子思考回路がみえて面白いなあと、自分の方法で身につけているんだなあと、余計な心配をした自分にもっと子どものことを信頼しなきゃな…と反省しました。

小学校にいくようになり親のいないところで過ごす時間が確実に増えた息

子。

学校であったことを積極的に話す方ではありませんが、ふとした行動や言動の一つ一つからいつも学校の様子を感じています。

勉強や友達との関わり、学校での一つ一つを息子のペースで受けとっているんだということを感じ、私自身も改めて自分の役割を常に考えさせられるばかりです。

いろんなことがあるから、その一つ一つに向かい合っているからこうして日々が充実しているんだということ、息子との学校の歩みが楽しくて幸せです。

ここまでの息子の変化、成長は学校という場があること、先生方がそばにいてくださるおかげだと心から感謝いたします。

サマースクールも少し参加させていただきますが、また夏休み明けからもどうぞよろしく願いいたします。

先生方もよい夏休みをお過ごしくださいませ。

PN,「しあわせのたね」さんより

しあわせのたねさん、心温まるメッセージをありがとうございます。

文章の中に書かれていた「息子と学校との歩み」という部分が、私はとても心に響きました。

息子さんとともに、産声を上げたばかりのこの学校も成長の歩みを続けています。

そして、その歩みを続けていくためには、伴走者の存在が必要なんだろうなあと改めて思いました。

転んだ時に励ましの言葉をかけたり、

起き上がる姿や再び歩み始める姿にエールを送ったり、

道に迷った時に進む方向を指し示したり、

歩み続けてきた過去の道のりを称えたり、

歩む大変さに共感したり、共に歩む喜びを感じたり、

こうした伴走者がいてくれるからこそ、歩みを続けていけるのは間違いありません。

学校の先生方や、保護者の方々、さらには地域の方々を含めた伴走者同士の繋がりをさらに深めていきたい。

そんなことを改めて感じさせてもらえるメッセージでした。

種をまき、芽が出ていつか花が咲くように、少しずつそうした関係を紡いでいけるようにしていきたいと思います。(まさにしあわせのたねですね)

さて、第 2 クォーターの後半が始まり、学習活動も早速スタートしています。

夏休み中の課題もどんどん提出されており（ご家庭でのサポート、誠にありがとうございます）、随時チェックをしながら返却しているところです。

まだ提出できていない子には個別に声をかけていますので、今週いっぱいをめどとして学校に持たせていただければと思います。

また、先ほどの伴走者同士の繋がりを深めていく観点からも、このコスモスハーモニーを通じた交流を進めていけたらと思っています。

ゆくゆくは、この紙面を通じた交流から素敵なイベントが生まれたり、クラス間のつながりが深まっていくようなきっかけが生まれていけばいいなあと考えているところです。

すでに、この夏休みの間にも、いろんな保護者の方と直接お話をさせてもらえる機会がありましたが、その度に繋がりが深まっていくことを感じ、大きな喜びを感じました。

そんな瞬間が、少しずつ生まれていく未来を楽しみにしながら、今学期もコスモスハーモニーにお付き合いいただければと思います。

そこで、早速ですが新企画をスタートします。

題して、「ペンネームで紙面交流！親子でハーモニープロジェクト！」

この企画は、いわば視聴者が作るラジオ番組のようなものです。

あるテーマに関して、お家の方や子どもたちから原稿を募集し、それに関する投稿記事を集めて発行するスタイルのものです。

どうぞ楽しく気軽にご参加いただければと思います。

基本的に学年通信（学級通信）は担任が思いや考えを書くものですが、その枠にとどめておくのは勿体ありません。

特に私のようなタイプのものが書き続けていると、どうしても味付けの濃い通信になりがちです。

『コスモスハーモニー』の紙面内容を一新すべく、いろんな角度からの考えを結集して、通信の魅力度を高めたいと思っています。

テーマも、基本的に投稿者から寄せられたものを扱う予定です。

今回は初回なので私の方でテーマを設定しますが、今後はリクエストの中から投稿テーマをきめていきたいと思っています。

尚、私も、いち保護者としてこの企画に楽しみながら参加する予定です。

それでは、最初のテーマの発表です。

- ① 小学生時代のおススメ本…「読書は、宝の山への旅」そんな言葉があります。新しい考え方に出会い、新しい言葉を知り、時には冒険し、時には迷い、そして時に感涙する。価値ある本との出会いは、人生を豊かにしてくれます。そこで、みなさんが小学生時代に読んだおススメの本を教えてください。「お父さんやお母さんが子供のころに読んだおススメの本」という言葉の響きは、子どもたちの読書熱をさらに高めてくれることと思います。
- ② 小さい頃の夏休みの思い出…先日、あるクラスの学活で「夏休みの思い出を守れゲーム」というレクを行ったそうです。自分の夏休みの思い出を5枚の短冊に書き、先生がそれを当てに行くというゲームなのですが、その中で外国人の先生が「スイカ割りをした人？」を尋ねると、なんと1人も手が上がらなかったそうです。夏休みの代名詞のようなスイカ割り文化も、現代では少しずつ変わってきているのかもしれませんが。そこで、お家の方々の子どもの頃の思い出をいろんな角度から教えていただければと思います。古き良き時代の文化に子どもたちが興味を持つきっかけにもなりそうです。

自由参加ですが、多くの方に記事を投稿して参加いただければ嬉しいです。楽しみながら投稿していただければ、より素敵な紙面になる事と思います。基本的にペンネームを使って掲載の予定です。(匿名希望もOKです。)

テーマは2つありますが、どちらを選んでいただいても結構ですし、両方書いていただけるのも大歓迎です。

尚、お家の方から届いた投稿文は教室でも活用していく予定ですし、私が今書いている本に掲載させていただくことも考えています(もちろんその場合は載せてもよいかどうか個別に連絡させていただきます。)

ゆくゆくは、ペンネーム同士で質問し合う姿などが紙面上で実現すれば、面白いなあと考えているところですので、どうぞ楽しみながらご参加ください。(尚、私も自分の素性がバレないようにペンネームで参加する予定です。他の先生方にもそのように声をかけようと思います。)

↓↓↓ご投稿、お待ちしております↓↓↓

[1学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](https://www.google.com)

今学期も子どもたちが自分の壁を自分の力で乗り越えていく姿を応援し、共に喜び合える学級・学年を目指していきたいと思います。

第2クォーター後半もどうぞよろしくお願いいたします。(渡辺道治)